

- ご契約の際は「ご契約に際しての重要事項(契約概要・注意喚起情報)」
「ご契約のしおり・約款」をご覧ください
- 法人で加入をご検討される場合、
「法人向け保険商品のご検討に際してご留意いただきたいこと」
を参照のうえ、税務取扱についてご留意すべき事項をご確認ください

必ず
ご確認
ください

払込期間中無解約返戻金限定告知医療保険について

- この保険は、健康に不安のある方でもご加入いただけるように設計された引受基準緩和型の保険商品です。そのため、保険料は当社の通常の医療保険に比べ割増されています。また、健康状態について詳細な告知をいただくことで、保険料の割増しのない当社の他の医療保険にご加入いただける場合があります。
- 配当金・満期保険金はありません。
- 契約者貸付・保険料の自動振替貸付のお取扱いはありません。
- 同一の保障内容であっても、保険料払込期間の長い契約に比べ短い契約の方が、保険料の払込総額が高くなる場合がありますので、ご検討の際は十分ご確認ください。

保険料のお払込みの免除について

- つぎの状態に該当した場合、以後の保険料のお払込みが免除され、保険料のお払込みは継続されたものとしてお取扱いします。
- 不慮の事故により所定の高度障害状態に該当したとき
 - 不慮の事故により所定の身体障害状態に該当したとき
- ※疾病により所定の高度障害状態・身体障害状態になられた場合は、保険料のお払込みは免除されません。

お支払事由の変更について

- 公的医療保険制度等の変更が将来行われたときには、主務官庁の認可を得て将来に向かってお支払事由を変更することができます。

解約返戻金について

- 保険料払込期間中の解約返戻金はありませんが、保険料払込期間満了後は入院給付金日額の10倍の解約返戻金があります(保険料がすべて払い込まれていることを要します)。
- ※保険期間の全期間にわたって保険料をお払込みいただくご契約の場合、保険期間を通じて解約返戻金はありません。
- 特則・特約には、解約返戻金はありません。

現在のご契約の解約等を前提とするお申込みについて

- 現在のご契約を解約または減額し、新たなご契約へのお申込みをご検討されている方は、「ご契約に際しての重要事項(注意喚起情報)」を必ずご確認ください。

【契約内容の照会・各種お問い合わせ】

ご契約者様専用ダイヤル **0120-563-506** (通話料無料)
(カスタマーセンター)
【受付時間】月～金 9:00～18:00
土 9:00～17:00(日・祝日および12月31日～1月3日は除きます)

SOMPOひまわり生命保険株式会社

〒163-8626 東京都新宿区西新宿6-13-1 新宿セントラルパークビル
(公式ウェブサイト) <https://www.himawari-life.co.jp/>

SOMPOグループの一員です。

生命保険募集人について

金融機関の担当者(生命保険募集人)はお客さまとSOMPOひまわり生命の保険契約締結の媒介を行う者で、保険契約締結の代理権はありません。保険契約はお客さまからの保険契約のお申込みに対してSOMPOひまわり生命が承諾したときに有効に成立します。なお、お客さまの担当者である生命保険募集人の身分・権限などに関する確認をご要望の場合には、最寄りのSOMPOひまわり生命の支社もしくは本社までお問い合わせください。

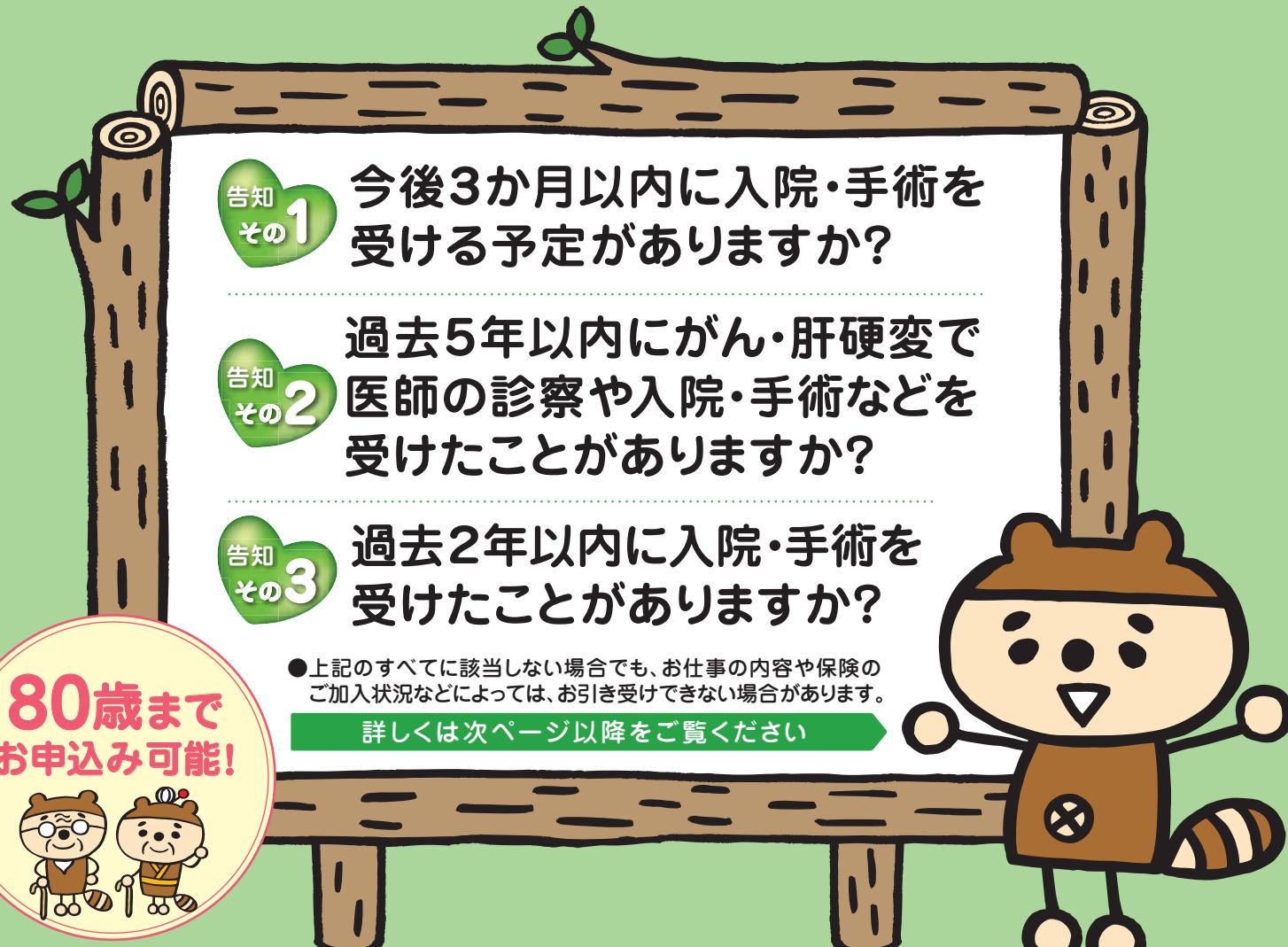
金融機関を募集代理店として本商品にご加入されるお客さまは
つぎの点にご留意ください

- 本商品は生命保険であり預金などではありません。したがって、元本保証はありません。また、預金保険法第53条に規定する保険金の支払対象ではありません。
- 本商品の契約お申込みの有無が、取扱金融機関とのその他の取引に影響を与えることはありません。
- 金融機関が本商品を募集する場合においては、法令によりお客さまの範囲ならびにご契約の条件が制限される場合があります。

新 健康のお守り ハート

払込期間中無解約返戻金限定告知医療保険・手術I型

健康に不安のある方でも簡単な3つの告知で
お申込みができる医療保険です



本資料は商品パンフレットです

本商品は生命保険であり預金などではありません

健康に不安のある 方でも簡単な3つの告知で お申込みができる 医療保険です

主契約



オプション



「入院」「手術」の保障が生涯!
持病が悪化・再発した場合でも保障!

入院

日帰り入院 でもOK!
三大疾病で入院した場合は、通算支払限度を
超えて保障!

手術

公的医療保険適用の約1,000種類の手術を
入院給付金日額の最高40倍まで保障!

●日帰り入院は、入院基本料のお支払いの有無などを参考にして判断します。



■ 公的医療保険の対象とならない「先進医療」に対応!

限定告知医療用先進医療特約

■ 退院後の通院に備えたい方に

限定告知医療用通院特約



4つ目の告知で三大疾病に備えるオプションを
付加できます!

■ 三大疾病により所定の事由に該当した場合、
以後の保険料のお払込みを免除!

限定告知医療用特定疾病診断保険料免除特約

■ 三大疾病で入院した場合、入院日数を無制限に保障!

三大疾病支払日数無制限特則

簡単な
3つの告知で
お申込み!

4つ目の
告知で
付加できる!

告知項目

今すぐご確認いただけます。

3つの
告知項目

満20歳から満80歳までの方で、告知項目①②③が
すべて「いいえ」なら、お申し込みいただけます。

告知項目①

今後3か月以内に、入院または手術の予定がある。

⚠ 病気やケガに限らず、今後3か月以内に入院または手術の予定があれば告知が必要です。また医師に今後3か月以内に入院または手術をすすめられている場合、相談している場合も告知が必要です。

いいえ

はい

告知項目②

過去5年以内に、以下の病気で医師の診察・検査・治療・投薬(薬の処方を含む)または入院・手術を受けたことがある。

がん(悪性新生物・悪性腫瘍) 上皮内がん 肝硬変
※いずれかの疑いがあると医師に指摘されている場合を含む。
⚠ 「がん」には、白血病・骨髓腫・悪性リンパ腫・肉腫を含みます。
「上皮内がん」には、子宮頸部高度異形成または病理組織診断CIN3を含みます。

いいえ

はい

告知項目③*

過去2年以内に、病気やケガで、入院したことまたは手術を受けたことがある。

⚠ 「入院」には人間ドックを受診するための入院を除きます。
「手術」にはレーザー・内視鏡・カテーテルによるものを含みます。

いいえ

はい

4つ目の
告知項目

告知項目④が「いいえ」なら三大疾病の保障も
備えられます。

(三大疾病に備えるオプションを付加しない場合、告知項目④は告知不要です。)

告知項目④

過去2年以内に、以下の病気で医師の診察・検査・治療・投薬(薬の処方を含む)または入院・手術を受けたことがある。

急性心筋梗塞 再発性心筋梗塞 くも膜下出血
脳内出血 脳梗塞

いいえ

はい

●この保険で保障される三大疾病とはつぎのとおりです。

「がん」「急性心筋梗塞(虚血性心疾患のうち、急性心筋梗塞(狭心症などを除く))」「脳卒中(脳血管疾患のうち、
「くも膜下出血」「脳内出血」「脳梗塞」)」

●お申込みに際しては、告知書を必ずご確認ください。

●上記のすべてに該当しない場合でも、お仕事の内容や保険のご加入状況などによっては、
お引き受けできない場合があります。

の保障内容

◆お取扱いについて

契約年齢範囲	満20歳～満80歳
入院給付金日額	3,000円～10,000円(1,000円単位)
保険料払込期間	終身払・短期払(10年払済・5年払済)
保険料払込方法	月払・半年払・年払

保険期間:終身

- 主契約は払込期間中無解約返戻金限定告知医療保険・手術I型です。
- 保険料払込期間中の解約返戻金はありません。

入院

疾病入院給付金
災害入院給付金

病気やケガで入院したとき

1入院 60日限度 *1
病気で通算1,000日限度
ケガで通算1,000日限度
三大疾病による入院は通算無制限

日帰り入院
にも対応!

P6

手術

手術給付金

所定の手術・放射線治療を
受けたとき*2

約1,000種類
の手術に対応!

P6

入院給付金日額 3,000円

ご契約日から1年以内
(削減支払期間★中)

ご契約日から
2年目以降

1日につき
1,500円

1日につき
3,000円

入院給付金日額 5,000円

ご契約日から1年以内
(削減支払期間★中)

ご契約日から
2年目以降

1日につき
2,500円

1日につき
5,000円

主契約



オプション

一生涯保障

公的医療保険の
対象とならない
「先進医療」に対応

▼
限定告知医療用
先進医療特約

P7

▼
退院後の通院
を保障

▼
限定告知医療用
通院特約

P8

4つ目の告知が必要です

▼
三大疾病になったら
保険料のお払込みを免除

▼
限定告知医療用
特定疾病診断保険料
免除特約

P9

▼
三大疾病による入院を
日数無制限に保障

▼
三大疾病支払日数
無制限特則

P10



*1 入院給付金については、入院の直接の原因が同一の病気(医学上重要な関係があると当社が認めた病気を含む)またはケガで2回以上入院をされたとき、1回の入院とみなす場合があります。このため、入退院を繰り返される傷病等については、お支払いができる最大日数が1回の入院のお支払限度である60日となる場合がありますので、ご留意ください。

*2 造血幹細胞移植を目的とした骨髄幹細胞または末梢血幹細胞の採取術を含みます。お支払いの対象となるのは、責任開始日からその日を含めて1年を経過した日以後に行われた採取術となり、手術給付金のお支払いは1回を限度とします。ただし、骨髄幹細胞または末梢血幹細胞の提供者と受容者が同一となる自家移植の場合は対象外です。

お仕事の内容・健康状態・保険のご加入状況などによっては、ご契約をお引き受けできない場合や保障内容を制限させていただく場合があります。

★削減支払期間について、詳しくは5ページをご覧ください。 ▶▶▶

特にご注意いただきたい事項

お申込み前に必ずご確認ください。

！お申込みに際しては、通常の医療保険とあわせてご検討ください。

保険料について

この保険は、健康に不安がある方でも簡単な告知でお申し込みいただけ、ご契約前の病気が悪化して入院・手術をされた場合も保障されるよう設計された商品です。このため、保険料は当社の通常の医療保険に比べ割増しされています。

他の保険へのご加入について

より詳細な告知をいただくことや医師の診査などを受けることにより、この保険よりも保険料が割安の医療保険にお申し込みいただくことができます。ただし、その場合、告知・診査結果などによりご契約いただけないこともあります。

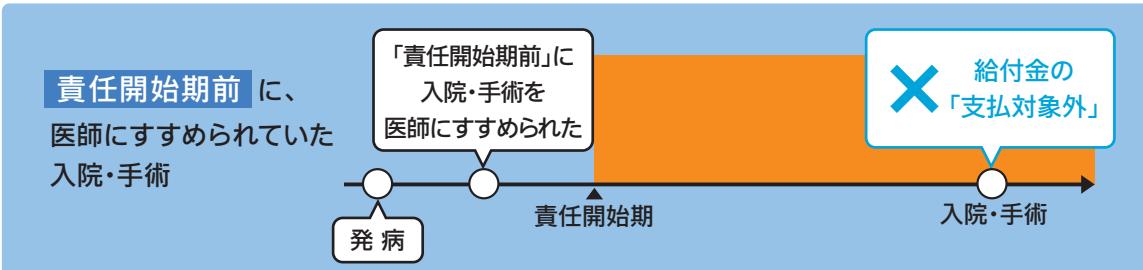
この保険は簡単な告知のみでお申し込みいただけますが、告知内容が事実と相違していた場合は、ご契約が解除されたり、給付金などが支払われないことがあります。

！削減支払期間について

削減支払期間とは、契約日からその日を含めて1年以内の期間をいいます。
削減支払期間中の給付金のお支払額は、通常の50%相当額となります。
(削減支払期間経過後は、通常(全額)のお支払いとなります。)

！給付金がお支払いできない場合について

この保険は、責任開始期前に生じた病気やケガが悪化した場合も保障しますが、責任開始期前に医師にすすめられていた入院や手術については、給付金をお支払いできません。
※お客様の治療歴などについて、医療機関などに事実の確認をさせていただく場合があります。



※責任開始期以後に症状が悪化したことまたは医学上重要な関係にある疾病を発病したことにより、入院・手術の必要が生じた場合には、給付金をお支払いします。




病気もケガも、 手厚い「入院・手術」保障が一生涯！

入院保障

日帰り入院
にも対応！



病気やケガで入院した場合、**入院給付金**が受け取れます。

1入院*の支払限度 1回の入院で**60日**まで保障します。

(**61日目**以降の入院分についてはお支払いの対象外です。)

*「1入院」について、詳しくは15ページをご覧ください。

通算の支払限度

病気とケガのそれぞれで通算1,000日まで保障します。

ただし、**三大疾病で入院した場合は、通算支払限度を超えて疾病入院給付金が受け取れます。**

手術保障

約1,000種類
の手術に対応！



所定の手術・放射線治療を受けた場合、**手術給付金**が受け取れます。

手術給付金は、手術の内容に応じて入院給付金日額の**最高40倍まで**保障します。

対象となる手術・給付倍率

対象となる手術・給付倍率	給付倍率	
	ご契約日から1年以内 (削減支払期間*中)	ご契約日から 2年目以降
公的医療保険対象の 手術・放射線治療	20・10・5・2.5倍	40・20・10・5倍
先進医療に該当する手術・ 放射線照射・温熱療法	5倍	10倍
造血幹細胞移植を目的とした 骨髄幹細胞または 末梢血幹細胞の採取術	責任開始日から 1年以内は対象外	20倍

●一部例外や対象外となる手術があります。詳しくは16ページをご覧ください。

*削減支払期間について、詳しくは5ページをご覧ください。

参考 「公的医療保険対象の手術・放射線治療」とは…

「公的医療保険対象の手術・放射線治療」とは、公的医療保険制度によって保険給付の対象となる医科診療報酬点数表に手術料・放射線治療料が算定されるものをいいます。

対象の有無は、医療機関で発行される領収書で確認することができます。

■ 領収書のイメージ

領 収 書					
患者番号	氏名	様			
受診料	入・外	領収書No.	発行日	費用区分	
保険	初・再診料	入院料等	医学管理等	在宅医療	検査
	注射	リハビリーション	精神科専門療法	処置	画像診断
				手術	投薬
				麻酔	放射線治療

点数が記載されているか
どうかで判定します。

●上記はイメージであり、医療機関により異なります。



安心の
保障

公的医療保険の対象とならない 「先進医療」に対応！



安心の
保障

退院後の通院を保障！

限定告知医療用先進医療特約

先進医療による療養を受けた場合、
先進医療給付金が受け取れます。

公的医療保険の対象外で

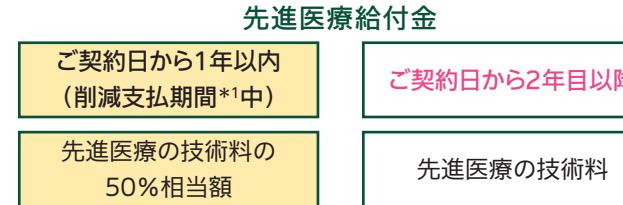
全額自己負担となる先進医療の
技術料相当額を、生涯を通じて
通算 2,000 万円まで保障します。

保障する先進医療は、療養時点で厚生労働省の認定を受けているものになり、
将来、認定内容が変わっても常に最新の先進医療をサポートします。

●被保険者が、既に当社で所定の先進医療関係の保障にご加入の場合には、付加できません。

●先進医療とは、厚生労働大臣が定める先進医療をいい、療養を受けた日現在に規定されているものに限ります。
そのため、対象となる先進医療は変動します。

先進医療ごとに厚生労働大臣が定める施設基準に適合する病院、または診療所において行われるものに限ります。



参考 「先進医療」とは…

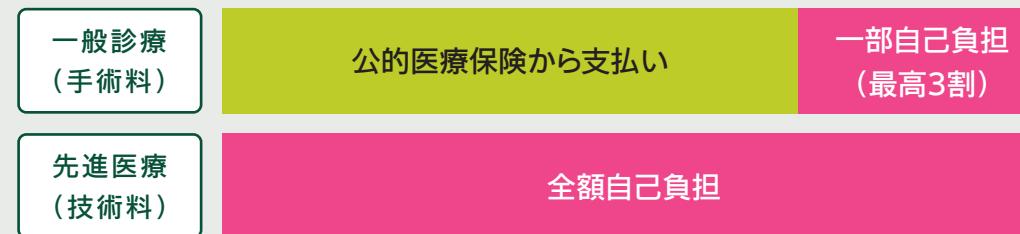
先進医療は本人が希望し、医師が必要性を認め、病状が条件を満たしており、他に方法がない場合に行われます。先進医療は、治療内容や必要な費用について医療機関より説明を受け、同意書に署名することで、治療を受けることになります。一般的な診療や検査と大きく違う点は「病院選び」と「費用」です。

■ どの医療機関でも受けられるわけではありません！

先進医療はどこでも受けられるわけではありません。仮に先進医療の対象となっている医療技術と同等の診療や検査を行っている医療機関であっても、その医療機関が厚生労働大臣から承認を受けていなければ「先進医療」と認められません。つまり、「医療機関」と「医療技術」が共に承認されてはじめて、先進医療として認められるのです。

■ 先進医療の技術料は、全額自己負担となります！

例



※一般診療では最高3割の自己負担ですが、「先進医療に係る技術料は公的医療保険の対象とならないため、全額自己負担」となります。ただし、「先進医療に係る技術料」以外は公的医療保険が適用されます。

※公的医療保険においては定率の自己負担の他、高額療養費制度により所得に応じた自己負担の制限が設けられています。

限定告知医療用通院特約

病気やケガで入院し、退院後に通院した場合、
通院給付金が受け取れます。



お支払事由

疾病入院給付金または災害入院給付金が支
払われる入院をし、その入院の退院日の翌日
からその日を含めて180日以内に通院*をし
たとき
※入院の原因となった病気やケガの治療を
目的とした通院に限ります。

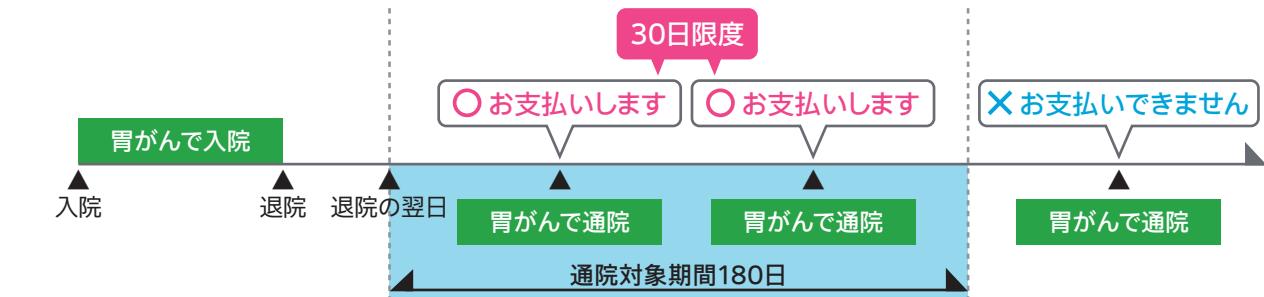
疾病通院給付金・災害通院給付金

ご契約日から1年以内 (削減支払期間*1中)	ご契約日から2年目以降
1日につき 2,500 円	1日につき 5,000 円
(通院給付金日額を5,000円に設定した場合)	

- 1回の入院*2に対する通院のお支払限度は30日です。2回以上入院された場合で、1回の入院とみなされるときは、お支払限度である30日まで保障します。
- 病気やケガによる通院をそれぞれ通算1,000日まで保障します。
ただし、三大疾病で通院した場合は、通算支払限度を超えて疾病通院給付金をお支払いします。
- 通院給付金の日額は、1,000円～10,000円(主契約の入院給付金日額以下)からお選びいただけます。

病気やケガで入院し、退院後に通院した場合の例

例1 胃がんで入院し、退院の翌日以降に胃がんで通院した場合



例2 胃がんで入院し、退院の翌日以降に風邪で通院した場合





三大疾病にかかった際の 経済的負担を軽減！

限定告知医療用特定疾病診断保険料免除特約

三大疾病により所定の事由に該当した場合、以後の保険料のお払込みは必要ありません。

対象となる三大疾病および保険料払込免除事由

がん (悪性新生物)	被保険者が責任開始期以後にがん(悪性新生物)と医師により診断確定されたとき(再発・転移を含みます*1) ●「上皮内がん」「悪性黒色腫以外の皮膚がん」「責任開始日から90日以内に診断確定された乳がん」は除きます。
急性 心筋梗塞	被保険者が責任開始期以後に急性心筋梗塞を発病し、つぎのいずれかに該当したとき(再発を含みます*2) ①初めて医師の診療を受けた日からその日を含めて60日以上労働の制限を必要とする状態が継続したと医師により診断されたとき ②急性心筋梗塞の治療を直接の目的として所定の手術を受けたとき ●虚血性心疾患のうち、「急性心筋梗塞」が対象です(狭心症などは対象になりません)。
脳卒中	被保険者が責任開始期以後に脳卒中を発病し、つぎのいずれかに該当したとき(再発を含みます*2) ①初めて医師の診療を受けた日からその日を含めて60日以上言語障害などの他覚的な神経学的後遺症が継続したと医師により診断されたとき ②脳卒中の治療を直接の目的として所定の手術を受けたとき ●脳血管疾患のうち、「くも膜下出血」「脳内出血」「脳梗塞」が対象です。

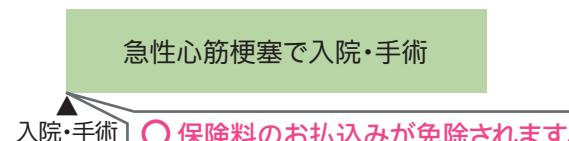
*1 再発とは既に診断確定されたがん(悪性新生物)が、治療したことにより認められない状態になった後に再発したと診断確定されることです。

*2 再発とは責任開始期前に生じた急性心筋梗塞・脳卒中が、急性心筋梗塞・脳卒中に該当しない状態となり、その後再発したと医師によって診断されることです。

急性心筋梗塞を責任開始期以後に発病した場合の例

手術を受けた場合

治療を直接の目的として所定の手術を受けたとき、以後の保険料のお払込みが免除されます。



手術を受けなかった場合

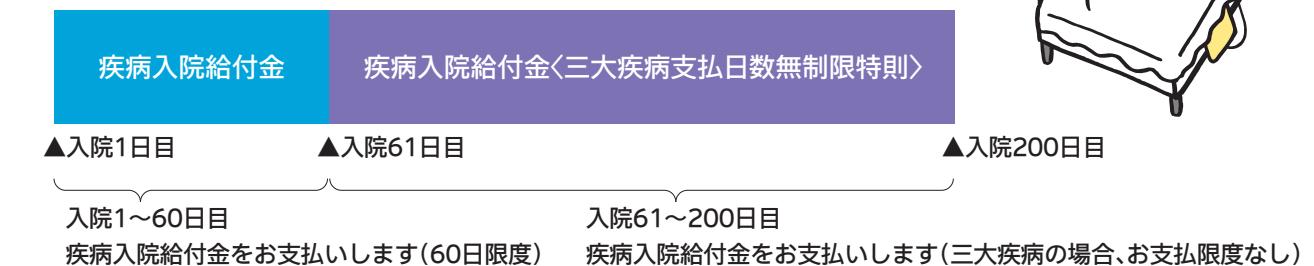
労働の制限状態によって、保険料のお払込みが免除されない場合があります。



三大疾病支払日数無制限特則

三大疾病で入院した場合、1回の入院日数を無制限に保障します。

〈事例〉対象となる三大疾病により200日入院した場合

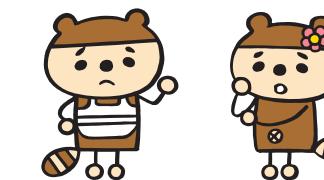


保障される三大疾病

がん(上皮内がんを含む)

急性心筋梗塞

脳卒中



「限定告知医療用特定疾病診断保険料免除特約」と「三大疾病支払日数無制限特則」で保障される疾病



「限定告知医療用特定疾病診断保険料免除特約」および「三大疾病支払日数無制限特則」は、
保障される疾病が一部異なりますので、ご確認ください。

疾病 特約・特則	がん	急性心筋梗塞	脳卒中	
	上皮内 がん	上皮内がん 以外のがん	急性心筋梗塞・再発性心筋梗塞	くも膜下出血・脳内出血・脳梗塞
限定告知医療用 特定疾病診断 保険料免除特約	×	○ 【注意】 以下は対象外です ・悪性黒色腫以外の 皮膚がん ・責任開始日から起 算して90日以内に 診断確定された乳 がん	○ 【要件】 つぎのいずれかに該当したとき ①労働を制限する状態(軽い家 事や事務などはできるが、そ れ以上の活動では制限を必 要とする状態)が60日以 上継続したと診断されたとき ②所定の手術を受けたとき	○ 【要件】 つぎのいずれかに該当したとき ①言語障害・運動失調・麻痺な どの他覚的な神経学的後遺 症が60日以上継続したと診 断されたとき ②所定の手術を受けたとき
三大疾病 支払日数 無制限特則	○	○	○	○

○=対象、×=対象外 を示しています

契約年齢(歳)

契約年齢(歳)

</tbl

限定告知医療用特定疾病診断保険料免除特約なし

入院給付金日額 3,000円

契約年齢(歳)	主契約 + 限定告知医療用先進医療特約	+ 限定告知医療用通院特約(3,000円)	三大疾病支払日数無制限特則	入院給付金日額 5,000円		
				主契約 + 限定告知医療用先進医療特約	限定告知医療用通院特約(5,000円)	三大疾病支払日数無制限特則
20	2,003	429	360	3,205	715	600
21	2,027	435	360	3,245	725	600
22	2,054	441	363	3,290	735	605
23	2,075	450	366	3,325	750	610
24	2,099	456	366	3,365	760	610
25	2,117	465	369	3,395	775	615
26	2,135	471	372	3,425	785	620
27	2,147	480	372	3,445	800	620
28	2,159	489	375	3,465	815	625
29	2,168	495	378	3,480	825	630
30	2,174	504	384	3,490	840	640
31	2,180	510	387	3,500	850	645
32	2,183	519	393	3,505	865	655
33	2,186	528	399	3,510	880	665
34	2,189	537	405	3,515	895	675
35	2,195	549	411	3,525	915	685
36	2,201	561	420	3,535	935	700
37	2,210	573	429	3,550	955	715
38	2,219	585	435	3,565	975	725
39	2,231	597	444	3,585	995	740
40	2,246	612	453	3,610	1,020	755
41	2,264	624	462	3,640	1,040	770
42	2,282	639	471	3,670	1,065	785
43	2,306	654	483	3,710	1,090	805
44	2,327	669	492	3,745	1,115	820
45	2,348	687	501	3,780	1,145	835
46	2,363	702	510	3,805	1,170	850
47	2,381	720	522	3,835	1,200	870
48	2,411	744	537	3,885	1,240	895
49	2,447	771	555	3,945	1,285	925
50	2,483	798	573	4,005	1,330	955
51	2,525	825	591	4,075	1,375	985
52	2,570	852	609	4,150	1,420	1,015
53	2,618	882	627	4,230	1,470	1,045
54	2,666	909	651	4,310	1,515	1,085
55	2,723	945	672	4,405	1,575	1,120
56	2,783	981	696	4,505	1,635	1,160
57	2,846	1,020	723	4,610	1,700	1,205
58	2,909	1,059	753	4,715	1,765	1,255
59	2,981	1,101	786	4,835	1,835	1,310
60	3,053	1,149	819	4,955	1,915	1,365
61	3,125	1,200	858	5,075	2,000	1,430
62	3,203	1,254	891	5,205	2,090	1,485
63	3,281	1,311	933	5,335	2,185	1,555
64	3,365	1,374	975	5,475	2,290	1,625
65	3,452	1,440	1,014	5,620	2,400	1,690
66	3,539	1,509	1,056	5,765	2,515	1,760
67	3,629	1,584	1,095	5,915	2,640	1,825
68	3,719	1,668	1,137	6,065	2,780	1,895
69	3,818	1,752	1,185	6,230	2,920	1,975
70	3,914	1,848	1,236	6,390	3,080	2,060
71	4,019	1,947	1,293	6,565	3,245	2,155
72	4,127	2,061	1,362	6,745	3,435	2,270
73	4,244	2,178	1,440	6,940	3,630	2,400
74	4,373	2,295	1,521	7,155	3,825	2,535
75	4,511	2,421	1,617	7,385	4,035	2,695
76	4,649	2,538	1,716	7,615	4,230	2,860
77	4,772	2,637	1,818	7,820	4,395	3,030
78	4,898	2,733	1,929	8,030	4,555	3,215
79	5,027	2,832	2,055	8,245	4,720	3,425
80	5,156	2,925	2,193	8,460	4,875	3,655

(2022年4月現在) 単位:円

契約年齢(歳)

限定告知医療用特定疾病診断保険料免除特約あり

入院給付金日額 3,000円

主契約 + 限定告知医療用先進医療特約	+ 限定告知医療用通院特約(3,000円)	三大疾病支払日数無制限特則
2,541	588	492
2,590	600	495
2,640	615	501
2,689	630	510
2,735	645	519
2,778	660	525
2,819	675	534
2,859	690	540
2,894	708	549
2,926	726	558
2,957	741	570
2,989	759	582
3,018	780	594
3,047	798	609
3,075	816	621
3,104	837	636
3,130	858	651
3,161	882	666
3,193	900	681
3,225	924	696
3,256	945	708
3,291	966	723
3,322	987	738
3,354	1,008	753
3,382	1,029	765
3,405	1,050	780
3,421	1,071	792
3,434	1,089	804
3,470	1,119	825
3,513	1,149	843
3,556	1,182	864
3,605	1,215	888
3,656	1,248	906
3,714	1,281	930
3,772	1,317	957
3,839	1,359	984
3,909	1,404	1,017
3,984	1,449	1,050
4,068	1,497	1,086
4,152	1,554	1,125
4,237	1,611	1,167
4,327	1,674	1,212
4,419	1,737	1,260
4,518	1,809	1,305
4,620	1,884	1,359
4,734	1,968	1,413
4,857	2,064	1,467
4,987	2,166	1,524
5,138	2,280	1,587
5,289	2,406	1,659
5,445	2,541	1,734
5,614	2,688	1,827
5,797	2,853	1,926
6,000	3,033	2,046
6,224	3,219	2,175
6,467	3,411	2,322
6,711	3,600	2,478
6,925	3,762	2,637
7,153	3,921	2,814
7,378	4,086	3,006
7,613	4,248	3,225

主契約 + 限定告知医療用先進医療特約	+ 限定告知医療用通院特約(5,000円)	三大疾病支払日数無制限特則

<tbl_r cells="3" ix="4" maxcspan="1" maxrspan="1" usedcols="



お客さまからよくお寄せいただく ご質問にお答えします。

Q.1 持病が悪化した場合でも本当に保障されるのですか？

A.1 責任開始期前からの持病であっても、責任開始期以後に悪化したことによる入院・手術は保障の対象です。

Q.2 先進医療給付金は、削減支払期間中も先進医療の技術料相当額が保障されるのですか？

A.2 いいえ。お支払いする給付金は先進医療の技術料の50%相当額となります。

例えば削減支払期間中に受療した先進医療の技術料が100万円の場合、技術料の50%相当額である50万円をお支払いします。

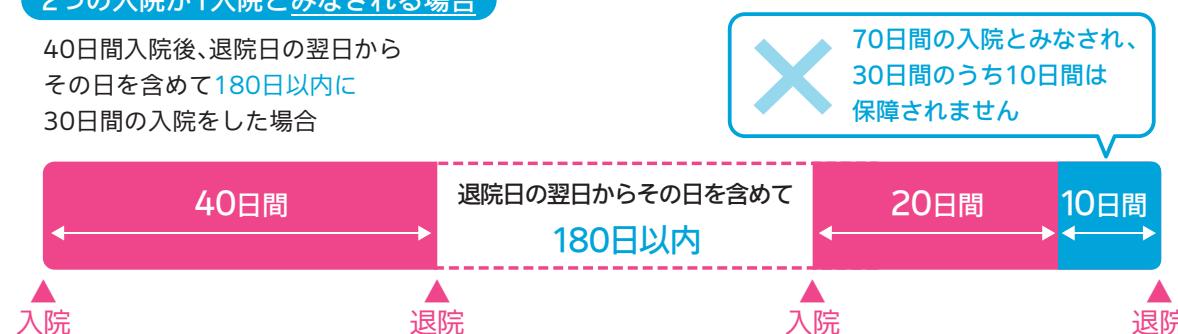
Q.3 退院後に再入院した場合、入院給付金は受け取れますか？

A.3 はい。ただし例外もあります。

一度入院して退院しても、180日以内に原因が同一または医学上重要な関係がある入院をした場合には、1入院とみなされます。

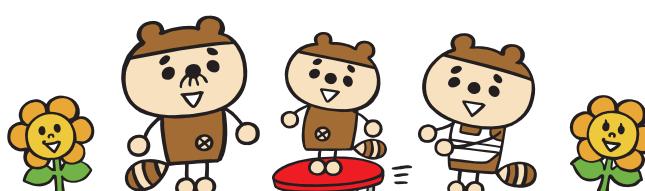
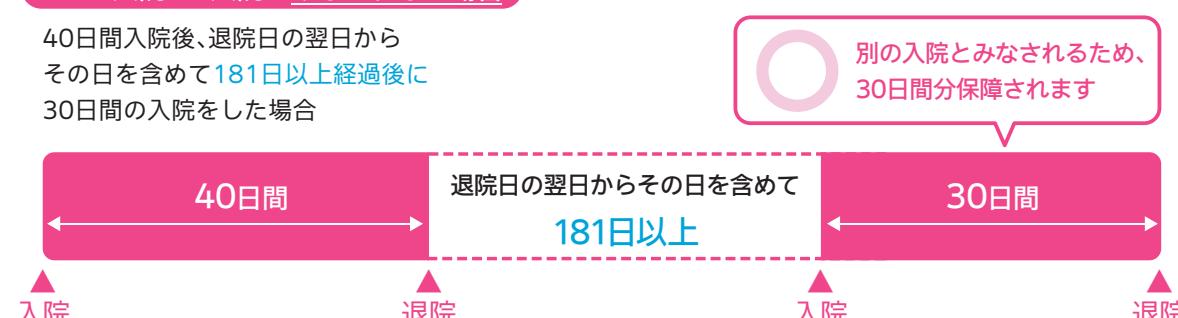
2つの入院が1入院とみなされる場合

40日間入院後、退院日の翌日から
その日を含めて180日以内に
30日間の入院をした場合



2つの入院が1入院とみなされない場合

40日間入院後、退院日の翌日から
その日を含めて181日以上経過後に
30日間の入院をした場合



Q.4 手術給付金が受け取れない手術や制限はありますか？

A.4 はい。手術の内容と治療の状況によって保障が異なります。

例1 虫垂切除術

○ 公的医療保険の手術料が算定される手術であるため、手術給付金が受け取れます。

例2 レーシック手術*

✗ 公的医療保険の手術料の算定対象とならないため、手術給付金は受け取れません。

*レーシック(LASIK)とは、正式名称「エキシマレーザー角膜屈折矯正手術」ともいい、視力矯正を目的とした手術をいいます。

●手術給付金の詳細は「ご契約のしおり・約款」をご覧ください。

手術給付金のお支払額について(入院給付金日額5,000円の場合)			
対象となる手術など	お支払額(1回につき)		お支払限度
	ご契約日から 1年以内 (削減支払期間中)	ご契約日から 2年目以降	
1 公的医療保険対象の手術*1 つぎに該当する手術は対象外です。 ●開頭手術(穿頭術は④) ●四肢切断術(手指・足指は④) ●脊髄腫瘍摘出術 ●心臓・肺・肝臓・脾臓・腎臓の移植手術*2	10万円	20万円	
2 ●診断・検査など治療を直接の目的としない手術 ●創傷処理 ●皮膚切開術 ●デブリードマン ●骨または関節の非観血的整復術・非観血的整復固定術・非観血的授動術 ●拔歯手術	左記のうち ●がんに対する手術 ●心臓・大動脈・大静脈・肺動脈・冠動脈の病変に対する手術 上記に該当しない手術	5万円	10万円
3 ●胸腔鏡・縦隔鏡・腹腔鏡を用いた手術			
4 ①～③に該当しない手術	入院中に受けた手術 外来で受けた手術	2.5万円 1.25万円	5万円 2.5万円
先進医療に該当する手術 先進医療のうち、診断・検査・注射・点滴・全身的薬剤投与・局所的薬剤投与は対象外です。			
公的医療保険対象の放射線治療*1 先進医療に該当する放射線照射または温熱療法		2.5万円	5万円
造血幹細胞移植を目的とした骨髄幹細胞または末梢血幹細胞の採取術*4	責任開始日から 1年内は対象外	10万円	1回のみ

*1 「公的医療保険対象の手術」「公的医療保険対象の放射線治療」とは公的医療保険制度によって保険給付の対象となる医科診療報酬点数表に手術料・放射線治療料が算定されるものをいいます。

*2 臓器の移植に関する法律に沿った、受容者を対象とした手術に限ります。また、提供者側は対象外です。

*3 「手術給付金」のお支払限度の例外

手術料が一連の治療過程につき1回のみ算定される手術(網膜光凝固術など)や、放射線治療(照射)・温熱療法を複数回受けた場合は、施術の開始日から60日の間に1回の給付を限度とします。

手術料が1日にしき算定される手術(人工心肺など)を複数回受けた場合は、手術を受けた初日のみお支払いします。

*4 責任開始日からその日を含めて1年を経過した日以後に行われた採取術が対象となり、手術給付金のお支払いは1回を限度とします。ただし、骨髄幹細胞または末梢血幹細胞の提供者と受容者が同一人となる自家移植の場合は対象外です。

保険が人を健康にする インシュアヘルスの時代へ。

Insurhealth®



SOMPOひまわり生命は、万が一の保障だけでなく、

毎日の健康も応援する「健康応援企業」として、保険本来の機能(Insurance)に、

健康を応援する機能(Healthcare)を組み合わせた、

従来はない新たな価値「Insurhealth®(インシュアヘルス)」を提供しています。

運動をがんばる夫を、
料理で応援しています。

40代女性

ウォーキングが
夫婦の趣味になった。

40代女性

元気なお母さんに
会えてうれしい!

40代女性

禁煙で、
家族の時間が増えた。

30代男性

毎年の健康診断が
待ち遠しくなった。

60代男性

インシュアヘルス



健康診断結果から6年先の健康リスクをAIが予測! 健康サポートアプリ

健康サポートアプリ **Linkx 健康トライ** で、
病気になりにくい生活習慣を身につけましょう。

•Step

1 健康スキャン

健康診断結果をスマートフォンで
読み込むと6年後の健康リスクが
わかります。



スマートフォンに顔を向けるだけで
ストレスレベルがわかります。



•Step

2 健康活動の提案

自分にピッタリの健康活動を
確認します。
健康維持・改善に向けてアクション!



•Step

3 健康活動スタート!

がんばりに応じて、メダルがもらえたり
全国ランキングがわかるので
楽しく続けられます!



Point
1

スマートフォンで簡単! 健康診断結果自動読み取り

健康診断結果の用紙をスマートフォンで撮影するだけで、スマートフォンに取り込み!
※100%の読み取り精度を保証するものではありません。

Point
2

6年後の検査値異常を予測

約19万人のビッグデータから、あなたの健康診断結果が6年後に異常値になる確率を予測!
自分でも気づかなかったリスクが分かるかもしれません。

Point
3

スマートフォンのカメラでストレスチェック

40~60秒程度、スマートフォンのインカメラに顔を向けるだけで、ストレスレベルを算出!
どんなときにストレスが強いかチェックしてみましょう。

Point
4

ゲーム感覚で楽しく健康活動をサポート

アプリが健康維持・改善に適したアクション(運動や生活習慣)をご提案。
ゲーム感覚で楽しく健康活動を継続できるようにサポートします。

ご利用にあたって

- 本サービスは2022年4月現在のものです。
- 本サービスは予告なく変更・終了する場合があります。
- 機能や画面デザインは変更されることがあります。
- 健康診断データの管理機能は、ご自身の健診結果の振返り、および検査値異常予測機能の利用に必要な情報を取得するためのものです。健康診断結果の登録をもって、当社に保険契約上の告知をしたことにはなりません。
- 検査値異常予測では、19万人以上の過去7年間の健康診断結果を統計学的手法を用いて導き出した数値を算出します。あくまで統計学上の確率を表したもので、あなたの現在の状況を診断するものではありません。
- 検査値異常予測により算出される数値は、あくまで参考値

です。健康状態に不安がある場合は、必ず医療機関にご相談ください。

・ストレスチェックで算出されるストレススコアは、あくまで瞬間的な数値であり、慢性的な数値ではありません。また、撮影状況などによっても影響しますので、あくまで参考値としてご覧ください。

・ストレスチェックのスコアおよび判定は、複数の学術論文で示された理論や式に基づき心拍変動にかかるいくつかの要素を総合して数値化したうえで一定の計算をして算出しています。

・ストレスチェックはCPUやカメラの性能(動画撮影性能: Full HD、30fps以上推奨)によっては動作しないことがあります。

リンククロス 健康トライでお悩み解決!

アプリ紹介動画やダウンロードは[こちら](#)から
または、アーリストアで「健康トライ」で検索♪

